

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
信託期間	2007年6月25日（当初設定日）から無期限です。
運用方針	投資信託証券に投資を行い、主に日本を含む世界各国の株式およびソブリン債券に投資することにより安定的かつより優れた分配金原資の獲得と信託財産の成長を図ることを目的に運用を行います。
主要投資対象	①ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー先進国インカム株式ファンド受益証券 ②ピクテ先進国ソブリン・マザーファンド受益証券
運用方法	①投資信託証券への投資を通じて、主に日本を含む世界各国の株式およびソブリン債券に投資することにより安定的かつより優れた分配金原資の獲得と信託財産の成長を図ることを目的に運用を行います。 ②投資信託証券への投資配分については、委託者が各資産の収益とそのリスク見通しを分析し適宜変更します。 ③実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。ただし、為替ヘッジが必要と判断した場合は為替ヘッジを行うことがあります。
主な投資制限	①投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ②投資信託証券、短期社債等、コマーシャル・ペーパー以外の有価証券への直接投資は行いません。 ③外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、利子・配当等収益の水準および基準価額の水準等を勘案して委託者が決定します。 ③留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。



PICTET

ピクテ・インカム・ アルファ・ファンド （毎月分配型）

愛称：インカム・アルファ

運用報告書(全体版)

第168期(決算日2021年7月12日) 第171期(決算日2021年10月11日)
第169期(決算日2021年8月10日) 第172期(決算日2021年11月10日)
第170期(決算日2021年9月10日) 第173期(決算日2021年12月10日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、「ピクテ・インカム・アルファ・ファンド（毎月分配型）」は、2021年12月10日に第173期の決算を行いましたので、第168期から第173期までの運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

ピクテ投信投資顧問株式会社

東京都千代田区丸の内2-2-1

お問い合わせ窓口

投資信託営業部

電話番号 03-3212-1805

受付時間：委託者の営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページ：www.pictet.co.jp

40
Years in Japan

■最近5作成期の運用実績

決算期		基準価額			投資信託 証券比率	純資産 総額
		(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率		
		円	円	%	%	百万円
第25 作成期	144期(2019年7月10日)	4,626	30	0.5	99.0	1,310
	145期(2019年8月13日)	4,382	30	△ 4.6	99.0	1,236
	146期(2019年9月10日)	4,483	30	3.0	99.0	1,262
	147期(2019年10月10日)	4,508	30	1.2	99.0	1,259
	148期(2019年11月11日)	4,600	30	2.7	99.0	1,281
	149期(2019年12月10日)	4,573	30	0.1	99.0	1,269
第26 作成期	150期(2020年1月10日)	4,706	30	3.6	99.0	1,300
	151期(2020年2月10日)	4,795	30	2.5	99.0	1,320
	152期(2020年3月10日)	4,109	30	△13.7	98.9	1,130
	153期(2020年4月10日)	4,086	30	0.2	98.0	1,120
	154期(2020年5月11日)	3,973	30	△ 2.0	97.9	1,088
	155期(2020年6月10日)	4,320	30	9.5	99.0	1,181
第27 作成期	156期(2020年7月10日)	4,100	30	△ 4.4	99.0	1,117
	157期(2020年8月11日)	4,214	30	3.5	99.0	1,142
	158期(2020年9月10日)	4,188	30	0.1	99.0	1,131
	159期(2020年10月12日)	4,158	30	0.0	99.0	1,116
	160期(2020年11月10日)	4,243	30	2.8	99.3	1,134
	161期(2020年12月10日)	4,234	30	0.5	99.0	1,125
第28 作成期	162期(2021年1月12日)	4,211	30	0.2	99.3	1,115
	163期(2021年2月10日)	4,142	30	△ 0.9	98.9	1,085
	164期(2021年3月10日)	4,243	30	3.2	99.1	1,101
	165期(2021年4月12日)	4,410	30	4.6	99.0	1,143
	166期(2021年5月10日)	4,492	30	2.5	98.6	1,162
	167期(2021年6月10日)	4,534	30	1.6	99.1	1,166
第29 作成期	168期(2021年7月12日)	4,466	30	△ 0.8	98.5	1,159
	169期(2021年8月10日)	4,483	30	1.1	98.9	1,161
	170期(2021年9月10日)	4,473	30	0.4	99.0	1,149
	171期(2021年10月11日)	4,406	30	△ 0.8	99.0	1,127
	172期(2021年11月10日)	4,527	30	3.4	99.0	1,136
	173期(2021年12月10日)	4,421	30	△ 1.7	99.0	1,104

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数は設定していません。

■当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		投資信託証券 組入比率
			騰落率	
第168期	(期首)2021年6月10日	円 4,534	% -	% 99.1
	6月末	4,477	△1.3	99.2
	(期末)2021年7月12日	4,496	△0.8	98.5
第169期	(期首)2021年7月12日	4,466	-	98.5
	7月末	4,505	0.9	98.8
	(期末)2021年8月10日	4,513	1.1	98.9
第170期	(期首)2021年8月10日	4,483	-	98.9
	8月末	4,512	0.6	99.3
	(期末)2021年9月10日	4,503	0.4	99.0
第171期	(期首)2021年9月10日	4,473	-	99.0
	9月末	4,389	△1.9	99.1
	(期末)2021年10月11日	4,436	△0.8	99.0
第172期	(期首)2021年10月11日	4,406	-	99.0
	10月末	4,584	4.0	99.0
	(期末)2021年11月10日	4,557	3.4	99.0
第173期	(期首)2021年11月10日	4,527	-	99.0
	11月末	4,450	△1.7	99.2
	(期末)2021年12月10日	4,451	△1.7	99.0

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は各期首比です。

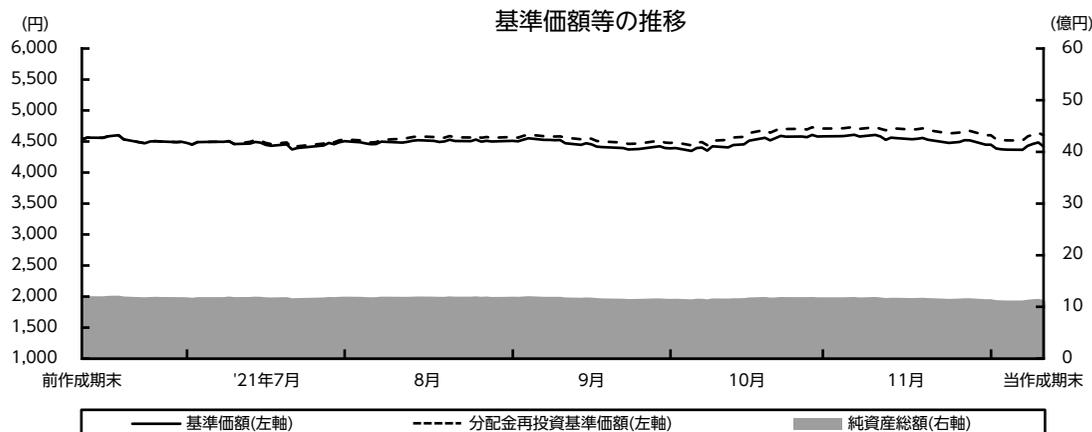
(注2) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数は設定していません。

■当作成期中の運用状況と今後の運用方針（2021年6月11日から2021年12月10日まで）

1. 基準価額等の推移

当作成期の分配金再投資基準価額*は、1.5%の上昇となりました。

※「分配金再投資基準価額」は、購入時手数料等を考慮せず、税引前分配金を再投資した場合の評価額を表します。以下同じ。



◇主な変動要因

- 上昇↑ ・実質的に組入れている株式の価格が上昇したこと
- 上昇↑ ・実質的に組入れている株式・国債からの配当・利金収入
- 下落↓ ・円に対してユーロや英ポンドなどが下落したこと
- 下落↓ ・実質的に組入れている国債の価格が下落したこと

2. 投資環境

- ・世界の株式市場は、前作成期末から8月にかけては、米連邦公開市場委員会（FOMC）で市場の想定よりも早期の利上げの可能性が示唆されたことなどから一時大きく下落したものの、パウエル米連邦準備精度理事会（FRB）議長がインフレは一時的との姿勢を崩さなかったことや、米国のインフラ投資計画に進展が見られたこと、企業決算が良好であったことなどを受けて上昇しました。9月は中国不動産開発大手の債務不履行（デフォルト）懸念に加え、世界的なインフレ圧力の高まりと金融緩和縮小への懸念などから下落したものの、10月から11月中旬は、企業決算が概ね堅調だったことやFRBが量的緩和の縮小（テーパリング）を開始したものの、パウエルFRB議長が利上げに慎重な姿勢を示したことなどから上昇しました。その後は、新型コロナウイルスのオミクロン株が発見されたことなどから大きく下落したものの、期を通してみれば世界の株式市場は上昇しました。
- ・世界の国債市場は、前作成期末から8月中旬にかけては、FOMCで市場の想定よりも早い利上げの可能性が示唆されたことなどが一時重しとなったものの、パウエルFRB議長がインフレ率の上昇は一過性との姿勢を崩さなかったことや、新型コロナウイルスのデルタ株の世界的な感染拡大などを背景に上昇（利回りは低下）しました。8月の下旬から10月にかけては、FRBによる年内のテーパリング開始が意識されたことや、世界的にインフレ圧力の高まりが懸念されたことなどを受け下落（利回りは上昇）に転じました。その後当作成期末にかけては、イングランド銀行（BOE）が予想外に利上げを見送ったことや新型コロナウイルスのオミクロン株に対する警戒感が強まったことなどから上昇（利回りは低下）しましたが、期を通じてみれば、世界の国債市場は下落（利回りは上昇）しました。
- ・為替市場では、前作成期末から8月中旬にかけて、新型コロナウイルスのデルタ株の感染拡大への懸念が高まったことや、ECBが戦略検証で物価目標を「2%未満でその近辺」から「2%」に変え、物価が基調として本格的に上がるまで、金融緩和を維持する姿勢を示したことなどを背景にユーロ安・円高となりました。8月下旬から10月中旬にかけては、ユーロ圏の9月のPMI景況感指数が回復ペースは減速するも依然高水準であったことや、ユーロ圏のインフレ懸念を背景にECBが利上げ時期を前倒しするとの観測が強まり、円安・ユーロ高が進行しました。その後は、ECB政策理事会後の会見でラガルド総裁がインフレ懸念は一時的と説明したことや欧州の金利が相対的に低下したこと、新型コロナウイルスのオミクロン株に対する警戒感が強まったことなどから、ユーロ安・円高が進行しました。期を通じてみれば、円に対してユーロは下落しました。

3. 組入状況

投資信託証券への投資を通じて、主に日本を含む世界各国の株式およびソブリン債券に投資することにより安定的かつより優れた分配金原資の獲得と信託財産の成長を図ることを目的に運用を行ってまいりました。

投資先ファンドの組入比率は、基本資産配分比率（世界の高配当資産株80%、世界のソブリン債券20%）に基づき、以下のとおりとしました。

投資先ファンド	組入比率		当作成期騰落率
	前作成期末	当作成期末	
PGSF－先進国インカム株式ファンド	79.6%	79.4%	+3.8%
ピクテ先進国ソブリン・マザーファンド	19.5%	19.6%	-4.1%

(注) "PGSF"は「ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド」の略称です。以下同じ。騰落率は分配金を再投資したものと計算しています。

投資先ファンドの組入状況

<PGSF－先進国インカム株式ファンド>

主に先進国の高配当資産株に投資し、安定的な収益分配を行うこと、また長期的な元本の成長を目指すことを目的として運用を行いました。

◇組入上位10カ国

国名	組入比率
米国	38.7%
英国	16.2%
カナダ	13.1%
スペイン	6.9%
フランス	5.3%
イタリア	4.8%
ギリシャ	4.3%
ドイツ	3.0%
オランダ	2.5%
スイス	1.8%

◇組入上位10業種

業種名	組入比率
電力	29.3%
総合公益事業	18.0%
医薬品	17.6%
各種電気通信サービス	17.5%
石油・ガス・消耗燃料	12.5%
運送インフラ	3.2%
独立系発電・エネルギー販売	1.3%
－	－
－	－
－	－

(注) 組入比率は当該投資先ファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

◇組入上位10銘柄

銘柄名	国名	業種名	組入比率
グラクソ・スミスクライン	英国	医薬品	4.7%
ファイザー	米国	医薬品	4.5%
ナショナル・グリッド	英国	総合公益事業	4.4%
PSEG	米国	総合公益事業	4.3%
サノフィ	フランス	医薬品	4.3%
ヘレニック・テレコミュニケーションズ	ギリシャ	各種電気通信サービス	4.3%
エンブリッジ	カナダ	石油・ガス・消耗燃料	4.3%
ウィリアムズ・カンパニーズ	米国	石油・ガス・消耗燃料	4.1%
アストラゼネカ	英国	医薬品	4.1%
サザン	米国	電力	3.8%

(注) 組入比率は当該投資先ファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

<ピクテ先進国ソブリン・マザーファンド>

主として先進国のソブリン債券に投資し、安定的なインカムゲインの確保とともに信託財産の成長を図ることを目的として運用を行いました。

◇国別構成比

国名	組入比率
カナダ	16.7%
スウェーデン	16.5%
ノルウェー	16.3%
ポルトガル	16.2%
オーストラリア	16.2%
ニュージーランド	15.9%

◇組入上位10銘柄

銘柄名	利率(%)	償還日	組入比率
カナダ国債	0.250	2023/ 8 / 1	6.1%
ノルウェー国債	3.000	2024/ 3 /14	5.8%
ポルトガル国債	2.125	2028/10/17	4.8%
オーストラリア国債	3.250	2029/ 4 /21	4.2%
スウェーデン国債	0.125	2030/ 9 / 9	3.8%
スウェーデン国債	0.750	2028/ 5 /12	3.5%
ノルウェー国債	1.750	2029/ 9 / 6	3.4%
ニュージーランド国債	5.500	2023/ 4 /15	3.3%
オーストラリア国債	4.250	2026/ 4 /21	3.3%
ニュージーランド国債	2.750	2037/ 4 /15	3.1%

(注) 組入比率は当該投資先ファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

4. 収益分配金

当作成期中の収益分配は、利子・配当等収益の水準および基準価額の水準等を勘案して決定しました。各決算期の分配金の計算過程につきましては、14ページをご覧ください。

なお、収益分配にあてなかった留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

◇分配金および分配原資の内訳

(単位：円・%、1万口当たり、税引前)

項目	第168期	第169期	第170期	第171期	第172期	第173期
	自 2021年6月11日 至 2021年7月12日	自 2021年7月13日 至 2021年8月10日	自 2021年8月11日 至 2021年9月10日	自 2021年9月11日 至 2021年10月11日	自 2021年10月12日 至 2021年11月10日	自 2021年11月11日 至 2021年12月10日
当期分配金	30	30	30	30	30	30
(対基準価額比率)	0.667	0.665	0.666	0.676	0.658	0.674
当期の収益	20	23	20	20	24	20
当期の収益以外	9	6	9	9	5	9
翌期繰越分配対象額	1,590	1,583	1,574	1,564	1,558	1,548

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は小数点以下を切捨てて表示しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

(注3) この様式で示される「当期の収益」は、当ファンドが投資する投資先ファンドからの分配金を受取った場合、実質的に「当期の収益以外」の原資が含まれて表示されることがあります。

5. 今後の運用方針

投資信託証券への投資を通じて、主に日本を含む世界各国の株式およびソブリン債券に投資することにより安定的かつより優れた分配金原資の獲得と信託財産の成長を図ることを目的に運用を行ってまいります。

基本資産配分は、世界の高配当資産株(PGSF-先進国インカム株式ファンド)80%、世界のソブリン債券(ピクテ先進国ソブリン・マザーファンド)20%とする方針です。

※ 投資先ファンドの主な投資方針につきましては、15ページをご覧ください。

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	当作成期(第168期～第173期) (2021年6月11日～2021年12月10日)		項目の概要
	金額	比率	
平均基準価額	4,486円	—	作成期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 信託報酬 (投信会社)	27円 (10)	0.607% (0.221)	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率 ・ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、各種情報提供等、基準価額の算出等の対価 ・購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続等の対価 ・ファンドの財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(販売会社)	(16)	(0.358)	
(受託会社)	(1)	(0.028)	
(b) その他費用	1	0.032	(b) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数 ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・その他は、目論見書、運用報告書等法定の開示書類の作成等に要する費用その他信託事務の処理等に要する諸費用
(保管費用)	(0)	(0.004)	
(監査費用)	(1)	(0.021)	
(その他)	(0)	(0.007)	
合計	28	0.639	

(注1) 上記の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、設定・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、各項目毎に小数第3位未満は四捨五入しています。

(注3) その他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

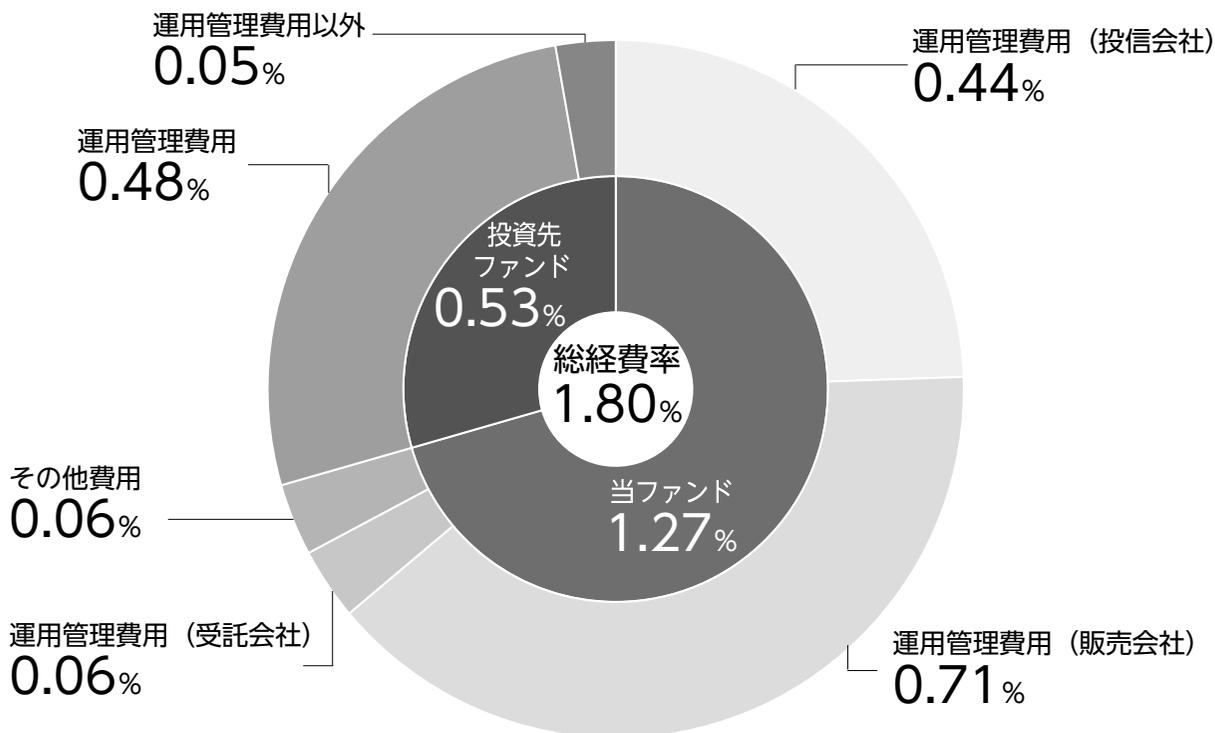
(注4) 各項目の費用は、当ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

(注5) 各金額の円未満は四捨五入しています。

(参考情報)

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）**は1.80%です。



総経費率 (①+②+③)	1.80%
①当ファンドの費用の比率	1.27%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.48%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.05%

(注1) 各費用は、「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）です。

(注5) ①の費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■**当作成期中の売買および取引の状況**（2021年6月11日から2021年12月10日まで）

(1) **投資信託受益証券、投資証券**

決算期			第168期～第173期			
			買付		売付	
			口数	金額	口数	金額
外国	邦貨建	ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー 先進国インカム株式ファンド	□ 1,335	千円 4,000	□ 17,556	千円 53,510

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

(2) **親投資信託受益証券の設定、解約状況**

決算期			第168期～第173期			
			設定		解約	
			口数	金額	口数	金額
		ピクテ先進国ソブリン・マザーファンド	千□ 13,472	千円 17,070	千□ 14,656	千円 18,610

(注) 単位未満は切り捨てています。

■**利害関係人との取引状況等**（2021年6月11日から2021年12月10日まで）

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人をいいます。

■**当社による当ファンドの設定・解約状況**（2021年6月11日から2021年12月10日まで）

該当事項はありません。

■**特定資産の価格等の調査**（2021年6月11日から2021年12月10日まで）

該当事項はありません。

■組入資産の明細 (2021年12月10日現在)

(1) 邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第28作成期末 (第167期末)	第29作成期末 (第173期末)		
	□数	□数	評価額	比率
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー 先進国インカム株式ファンド	□ 305,380	□ 289,159	千円 877,308	% 79.4
合計	305,380	289,159	877,308	79.4

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) □数・評価額の単位未満は切り捨てています。

(2) 親投資信託残高

種類	第28作成期末 (第167期末)	第29作成期末 (第173期末)	
	□数	□数	評価額
ピクテ先進国ソブリン・マザーファンド	千□ 174,936	千□ 173,751	千円 216,685

(注) 単位未満は切り捨てています。

■投資信託財産の構成 (2021年12月10日現在)

項目	第29作成期末(第173期末)	
	評価額	比率
投資信託受益証券	千円 877,308	% 78.8
ピクテ先進国ソブリン・マザーファンド	216,685	19.5
コール・ローン等、その他	19,551	1.7
投資信託財産総額	1,113,544	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨てています。

(注2) ピクテ先進国ソブリン・マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(4,271,557千円)の投資信託財産総額(4,307,482千円)に対する比率は99.2%です。

(注3) 外貨建資産は、前作成期末、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは、1カナダドル=89.24円、1英ポンド=149.96円、1ユーロ=128.12円、1スウェーデンクローネ=12.53円、1ノルウェークローネ=12.62円、1オーストラリアドル=81.01円、1ニュージーランドドル=77.13円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年7月12日)、 (2021年8月10日)、 (2021年9月10日)、 (2021年10月11日)、 (2021年11月10日)、 (2021年12月10日)現在

項目	第168期末	第169期末	第170期末	第171期末	第172期末	第173期末
(A)資産	1,168,128,568円	1,170,136,694円	1,159,450,281円	1,139,514,718円	1,147,315,296円	1,113,544,260円
産						
コール・ローン等	26,542,780	21,293,276	18,745,821	15,524,211	19,547,787	19,549,826
投資信託受益証券(評価額)	917,667,168	925,607,050	914,413,571	894,862,057	903,597,196	877,308,668
ピクテ先進国ソプリン・マザーファンド(評価額)	223,918,620	223,236,368	223,620,889	221,378,450	221,800,313	216,685,766
未収入金	-	-	2,670,000	7,750,000	2,370,000	-
(B)負債	9,095,863	9,043,120	10,385,221	12,151,129	10,519,951	8,665,524
負債						
未払金	-	-	740,000	3,260,000	-	-
未払収益分配金	7,785,929	7,769,956	7,706,020	7,676,870	7,533,057	7,496,984
未払解約金	20,044	112,229	686,623	-	1,789,656	-
未払信託報酬	1,233,681	1,110,241	1,197,905	1,161,365	1,144,963	1,117,515
未払利息	72	58	51	42	53	53
その他未払費用	56,137	50,636	54,622	52,852	52,222	50,972
(C)純資産総額(A-B)	1,159,032,705	1,161,093,574	1,149,065,060	1,127,363,589	1,136,795,345	1,104,878,736
元本	2,595,309,694	2,589,985,557	2,568,673,388	2,558,956,816	2,511,019,018	2,498,994,756
次期繰越損益金	△1,436,276,989	△1,428,891,983	△1,419,608,328	△1,431,593,227	△1,374,223,673	△1,394,116,020
(D)受益権総口数	2,595,309,694口	2,589,985,557口	2,568,673,388口	2,558,956,816口	2,511,019,018口	2,498,994,756口
1万口当たり基準価額(C/D)	4,466円	4,483円	4,473円	4,406円	4,527円	4,421円

<注記事項（当運用報告書作成時点では、監査未了です。）>

(貸借対照表関係)

(注1) 当ファンドの第168期首元本額は2,574,053,596円、第168～173期中追加設定元本額は45,330,493円、第168～173期中一部解約元本額は120,389,333円です。

(注2) 1口当たり純資産額は、第168期末0.4466円、第169期末0.4483円、第170期末0.4473円、第171期末0.4406円、第172期末0.4527円、第173期末0.4421円です。

(注3) 元本の欠損

当作成期末において貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は1,394,116,020円です。

■損益の状況

第168期(自2021年6月11日 至2021年7月12日) 第171期(自2021年9月11日 至2021年10月11日)
 第169期(自2021年7月13日 至2021年8月10日) 第172期(自2021年10月12日 至2021年11月10日)
 第170期(自2021年8月11日 至2021年9月10日) 第173期(自2021年11月11日 至2021年12月10日)

項目	第168期	第169期	第170期	第171期	第172期	第173期
(A)配当等収益	6,106,318円	6,105,901円	6,047,807円	6,019,737円	5,862,792円	5,791,436円
受取配当金	6,107,517	6,107,095	6,048,743	6,020,861	5,863,799	5,792,386
支払利息	△ 1,199	△ 1,194	△ 936	△ 1,124	△ 1,007	△ 950
(B)有価証券売買損益	△ 14,544,707	7,263,674	432,051	△ 14,479,531	33,404,627	△ 23,602,650
売 買 益	15,469	7,949,831	992,801	82,251	33,944,959	79,350
売 買 損	△ 14,560,176	△ 686,157	△ 560,750	△ 14,561,782	△ 540,332	△ 23,682,000
(C)信託報酬等	△ 1,289,782	△ 1,160,840	△ 1,252,383	△ 1,214,180	△ 1,197,151	△ 1,168,331
(D)当期損益金(A + B + C)	△ 9,728,171	12,208,735	5,227,475	△ 9,673,974	38,070,268	△ 18,979,545
(E)前期繰越損益金	△ 1,253,892,953	△ 1,268,271,467	△ 1,252,178,284	△ 1,247,039,751	△ 1,239,658,194	△ 1,201,789,846
(F)追加信託差損益金	△ 164,869,936	△ 165,059,295	△ 164,951,499	△ 167,202,632	△ 165,102,690	△ 165,849,645
(配当等相当額)	(27,639,845)	(27,744,915)	(27,896,257)	(28,652,280)	(28,423,816)	(28,750,634)
(売買損益相当額)	(△ 192,509,781)	(△ 192,804,210)	(△ 192,847,756)	(△ 195,854,912)	(△ 193,526,506)	(△ 194,600,279)
(G)計(D + E + F)	△ 1,428,491,060	△ 1,421,122,027	△ 1,411,902,308	△ 1,423,916,357	△ 1,366,690,616	△ 1,386,619,036
(H)収益分配金	△ 7,785,929	△ 7,769,956	△ 7,706,020	△ 7,676,870	△ 7,533,057	△ 7,496,984
次期繰越損益金(G + H)	△ 1,436,276,989	△ 1,428,891,983	△ 1,419,608,328	△ 1,431,593,227	△ 1,374,223,673	△ 1,394,116,020
追加信託差損益金	△ 164,869,936	△ 165,059,295	△ 164,951,499	△ 167,202,632	△ 165,102,690	△ 165,849,645
(配当等相当額)	(27,641,794)	(27,744,944)	(27,896,396)	(28,652,461)	(28,423,883)	(28,750,724)
(売買損益相当額)	(△ 192,511,730)	(△ 192,804,239)	(△ 192,847,895)	(△ 195,855,093)	(△ 193,526,573)	(△ 194,600,369)
分配準備積立金	385,132,423	382,392,044	376,424,608	371,720,683	362,995,075	358,313,304
繰越損益金	△ 1,656,539,476	△ 1,646,224,732	△ 1,631,081,437	△ 1,636,111,278	△ 1,572,116,058	△ 1,586,579,679

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 第168期計算期間末における費用控除後の配当等収益(5,340,795円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(27,641,794円)および分配準備積立金(387,577,557円)より分配対象収益は420,560,146円(10,000円当たり1,620円)であり、うち7,785,929円(10,000円当たり30円)を分配金額としています。

(注5) 第169期計算期間末における費用控除後の配当等収益(5,979,403円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(27,744,944円)および分配準備積立金(384,182,597円)より分配対象収益は417,906,944円(10,000円当たり1,613円)であり、うち7,769,956円(10,000円当たり30円)を分配金額としています。

(注6) 第170期計算期間末における費用控除後の配当等収益(5,264,804円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(27,896,396円)および分配準備積立金(378,865,824円)より分配対象収益は412,027,024円(10,000円当たり1,604円)であり、うち7,706,020円(10,000円当たり30円)を分配金額としています。

(注7) 第171期計算期間末における費用控除後の配当等収益(5,258,236円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(28,652,461円)および分配準備積立金(374,139,317円)より分配対象収益は408,050,014円(10,000円当たり1,594円)であり、うち7,676,870円(10,000円当たり30円)を分配金額としています。

(注8) 第172期計算期間末における費用控除後の配当等収益(6,078,579円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(28,423,883円)および分配準備積立金(364,449,553円)より分配対象収益は398,952,015円(10,000円当たり1,588円)であり、うち7,533,057円(10,000円当たり30円)を分配金額としています。

(注9) 第173期計算期間末における費用控除後の配当等収益(5,016,123円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(28,750,724円)および分配準備積立金(360,794,165円)より分配対象収益は394,561,012円(10,000円当たり1,578円)であり、うち7,496,984円(10,000円当たり30円)を分配金額としています。

(注10) 主要投資対象であるマザーファンドにおいて、信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用当該マザーファンドに係る信託財産の純資産総額のうち、当ファンドに対応する部分の年率0.20%以内の額

＜分配金のお知らせ＞

当作成期中の収益分配は、利子・配当等収益の水準および基準価額の水準等を勘案して決定しました。各決算期の分配金および分配金の計算過程は以下の通りです。なお、収益分配にあてなかった留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

	第168期	第169期	第170期	第171期	第172期	第173期
1万口当たり分配金	30円	30円	30円	30円	30円	30円
費用控除後の配当等収益	5,340,795円	5,979,403円	5,264,804円	5,258,236円	6,078,579円	5,016,123円
費用控除後、繰越欠損金 補填後の有価証券売却等損益	0円	0円	0円	0円	0円	0円
収益調整金	27,641,794円	27,744,944円	27,896,396円	28,652,461円	28,423,883円	28,750,724円
分配準備積立金	387,577,557円	384,182,597円	378,865,824円	374,139,317円	364,449,553円	360,794,165円
分配対象収益 (1万口当たり)	420,560,146円 (1,620円)	417,906,944円 (1,613円)	412,027,024円 (1,604円)	408,050,014円 (1,594円)	398,952,015円 (1,588円)	394,561,012円 (1,578円)
分配金額 (1万口当たり)	7,785,929円 (30円)	7,769,956円 (30円)	7,706,020円 (30円)	7,676,870円 (30円)	7,533,057円 (30円)	7,496,984円 (30円)

- ◇ 分配金を再投資する場合
お手取り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。
- ◇ 分配金をお支払いする場合
分配金のお支払いは、各決算日から起算して5営業日までに開始いたします。
- ◇ 分配金は普通分配金に課税され、個人の受益者の場合、源泉徴収の税率は20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）となります。（原則として、確定申告は不要です。）
法人の受益者の場合、源泉徴収の税率は15.315%（所得税15%および復興特別所得税0.315%）となります。
(注) 当作成期末現在で適用される内容であり、税制が改正された場合等は変更される場合があります。外貨建資産への投資により外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。
- ◇ 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

＜お知らせ＞

ピクテ投信投資顧問株式会社は、2022年7月1日付で、商号を「ピクテ・ジャパン株式会社」に変更します。

<組入投資信託証券の内容>

「ピクテ・インカム・アルファ・ファンド(毎月分配型)」は「ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー先進国インカム株式ファンド」(ルクセンブルグ籍外国投資信託)および「ピクテ先進国ソブリン・マザーファンド」(マザーファンド)を主要投資対象としています。以下は、当該組入投資信託証券の内容です。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー先進国インカム株式ファンド

形態／表示通貨	ルクセンブルグ籍外国証券投資信託／円建て
主な投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・主に先進国の高配当資産株に投資し、安定的な収益分配を行うこと、また長期的な元本の成長を目指すことを目的として運用を行います。 ・投資対象とする資産株の業種は、電力、ガス、水道に加え、電話、通信、運輸、廃棄物処理、エネルギーなどの公益企業や、ヘルスケア、生活必需品、金融などです。 ・上場株式への分散投資を基本とします。
関係法人	管理会社：ピクテ・アセット・マネジメント（ヨーロッパ）エス・エイ 投資顧問会社：ピクテ・アセット・マネジメント・エス・エイ 保管受託銀行：ピクテ・アンド・シー（ヨーロッパ）エス・エイ 登録・名義書換事務代行会社、管理事務代行会社、支払事務代行会社：ファンドパートナー・ソリューションズ（ヨーロッパ）エス・エイ
主な費用	管理報酬：純資産総額の年率0.35% サービス報酬：純資産総額の年率0.1% 保管受託銀行報酬：純資産総額の年率0.15% ※その他、信託財産に課される税金、弁護士への報酬、監査費用、有価証券等の売買に係る手数料等の費用が信託財産から支払われます。
決算日	毎年12月31日

ピクテ先進国ソブリン・マザーファンド

形態／表示通貨	内国証券投資信託（マザーファンド）／円建て
主な投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・主として先進国のソブリン債券に投資し、安定的なインカムゲインの確保とともに信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。 ・投資にあたっては、利回りに着目し、地域別および国別、銘柄別に分散を図ります。
関係法人	委託会社：ピクテ投信投資顧問株式会社 受託会社：三井住友信託銀行株式会社（再信託受託会社：株式会社日本カストディ銀行） 投資顧問会社：ピクテ・アセット・マネジメント・エス・エイ、ピクテ・アセット・マネジメント・リミテッド
主な費用	信託報酬はありません。
決算日	毎年12月27日（休業日の場合は翌営業日）

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー先進国インカム株式ファンド

■投資有価証券およびその他の純資産明細表 (2020年12月31日現在)

銘柄	通貨	数量	時価(円)	純資産に対する 比率(%)
公認の金融商品取引所に上場されているまたは他の規制ある市場で取引されている譲渡性のある有価証券				
株式				
オーストラリア				
SYDNEY AIRPORT -STAPLED SECURITIES-	AUD	179,032.00	91,344,229.00	2.11
			91,344,229.00	2.11
カナダ				
ALGONQUIN POWER & UTILITIES	CAD	39,918.00	67,818,342.00	1.57
BCE	CAD	21,252.00	93,864,512.00	2.17
EMERA	CAD	13,236.00	58,043,515.00	1.34
ENBRIDGE	CAD	47,660.00	157,174,620.00	3.64
TC ENERGY	CAD	33,554.00	140,268,193.00	3.25
			517,169,182.00	11.97
フランス				
ENGIE	EUR	39,023.00	62,771,455.00	1.45
SANOFI	EUR	17,335.00	173,216,577.00	4.01
			235,988,032.00	5.46
ドイツ				
E.ON	EUR	50,784.00	58,325,120.00	1.35
TELEFONICA DEUTSCHLAND HOLDING	EUR	405,689.00	115,917,396.00	2.68
			174,242,516.00	4.03
ギリシャ				
HELLENIC TELECOMMUNICATION ORGANIZATIONS	EUR	99,182.00	166,013,923.00	3.84
			166,013,923.00	3.84
イタリア				
ENEL	EUR	176,009.00	185,641,805.00	4.30
TERNA RETE ELETTRICA NAZIONALE	EUR	109,815.00	87,355,813.00	2.02
			272,997,618.00	6.32
オランダ				
KONINKLIJKE KPN	EUR	358,652.00	113,929,561.00	2.64
			113,929,561.00	2.64
スペイン				
AENA	EUR	8,702.00	158,116,454.00	3.66
ENDESA	EUR	12,464.00	35,723,901.00	0.83
IBERDROLA	EUR	118,205.00	175,688,241.00	4.06
			369,528,596.00	8.55
スイス				
SWISSCOM	CHF	1,420.00	79,201,140.00	1.83
			79,201,140.00	1.83
イギリス				
ASTRAZENECA	GBP	15,579.00	162,162,680.00	3.75
GLAXOSMITHKLINE	GBP	82,134.00	156,506,378.00	3.62

銘柄	通貨	数量	時価(円)	純資産に対する 比率(%)
NATIONAL GRID	GBP	127,133.00	155,371,977.00	3.59
SCOTTISH & SOUTHERN ENERGY	GBP	70,449.00	151,608,157.00	3.51
			625,649,192.00	14.47
アメリカ合衆国				
AES	USD	21,981.00	51,733,363.00	1.20
ALLIANT ENERGY	USD	21,659.00	113,110,304.00	2.62
AT&T	USD	25,949.00	76,313,568.00	1.77
CENTERPOINT ENERGY	USD	14,502.00	31,934,461.00	0.74
DOMINION ENERGY	USD	19,692.00	150,320,414.00	3.48
DUKE ENERGY	USD	17,499.00	163,007,965.00	3.77
EVERGY	USD	7,993.00	44,698,896.00	1.03
EXELON	USD	38,160.00	165,545,594.00	3.83
HEALTHCARE TRUST OF AMERICA 'A'	USD	29,869.00	84,302,388.00	1.95
KINDER MORGAN 'P'	USD	34,457.00	48,483,765.00	1.12
PFIZER	USD	43,878.00	167,744,349.00	3.88
PUBLIC SERVICE ENTERPRISE GROUP	USD	28,923.00	171,192,578.00	3.96
SOUTHERN COMPANY	USD	25,364.00	157,968,089.00	3.65
VIATRIS	USD	5,444.00	9,912,469.00	0.23
WILLIAMS COMPANIES	USD	68,086.00	140,949,948.00	3.26
			1,577,218,151.00	36.49
投資有価証券合計			4,223,282,140.00	97.71
現金預金			101,031,941.00	2.34
その他の純負債			(2,272,392.00)	(0.05)
純資産合計			4,322,041,689.00	100.00

■運用計算書および純資産変動計算書

2020年12月31日に終了した期間

(単位：円)

期首現在純資産額	5,222,621,300.00
収益	
配当金、純額	166,706,316.00
預金利息	10,667.00
	<hr/>
	166,716,983.00
費用	
管理報酬および投資顧問報酬	15,656,511.00
保管報酬、銀行手数料および利息	9,073,416.00
管理事務費用、サービス報酬、監査費用およびその他の費用	6,099,004.00
年次税	425,047.00
取引費用	2,018,678.00
	<hr/>
	33,272,656.00
投資純利益／(損失)	133,444,327.00
実現純利益／(損失)	
- 投資有価証券売却	123,388,537.00
- 外国為替	(3,036,646.00)
実現純利益／(損失)	253,796,218.00
以下に係る未実現純評価利益／(損失)の変動：	
- 投資有価証券	(505,549,488.00)
運用による純資産の増加／減少	(251,753,270.00)
受益証券発行手取額	1,014,790,000.00
受益証券買戻費用	(1,003,490,000.00)
支払分配金	(660,126,341.00)
期末現在純資産額	4,322,041,689.00

ピクテ先進国ソブリン・マザーファンド

■組入資産の明細 (2020年12月28日現在)

外国 (外貨建) 公社債銘柄別

銘柄名	種類	利率	償還年月日	額面金額	評価額	
					外貨建金額	邦貨換算金額
(カナダ)		%		千カナダドル	千カナダドル	千円
0.25% CANADIAN GOVERNMENT	国債証券	0.25	2026/3/1	120	118	9,555
1.25% CANADIAN GOVERNMENT		1.25	2025/3/1	1,710	1,772	142,846
1.25% CANADIAN GOVERNMENT		1.25	2030/6/1	232	243	19,600
2.75% CANADIAN GOVERNMENT		2.75	2064/12/1	385	578	46,670
2.75% CANADIAN GOVT		2.75	2022/6/1	3,530	3,659	294,990
3.5% CANADIAN GOVT		3.5	2045/12/1	680	1,016	81,946
5% CANADIAN GOVT		5.0	2037/6/1	210	337	27,218
5.75% CANADIAN GOVT		5.75	2029/6/1	790	1,119	90,272
5.75% CANADIAN GOVT		5.75	2033/6/1	350	551	44,426
小計	—	—	—	—	—	757,528
(イギリス)				千英ポンド	千英ポンド	
0.125% UK GOVT	国債証券	0.125	2026/1/30	70	70	9,869
0.625% UK GOVT		0.625	2035/7/31	170	170	23,914
1.75% UK TREASURY		1.75	2022/9/7	870	897	125,826
4% UK TREASURY		4.0	2060/1/22	500	1,052	147,535
4.25% UK TREASURY		4.25	2049/12/7	190	358	50,277
4.5% UK GOVT		4.5	2034/9/7	335	513	71,958
4.5% UK TREASURY		4.5	2042/12/7	460	807	113,183
4.75% UK TREASURY		4.75	2030/12/7	360	518	72,705
4.75% UK TREASURY		4.75	2038/12/7	405	687	96,357
5% UK TREASURY		5.0	2025/3/7	325	394	55,249
小計	—	—	—	—	—	766,877
(ポルトガル)				千ユーロ	千ユーロ	
2.125% OBRIGACOES DO TES	国債証券	2.125	2028/10/17	1,290	1,518	191,811
2.2% OBRIGACOES DO TESOU		2.2	2022/10/17	670	705	89,164
2.25% OBRIGACOES DO TESO		2.25	2034/4/18	640	803	101,454
2.875% OBRIGACOES DO TES		2.875	2026/7/21	825	974	123,121
4.1% OBRIGACOES DO TESOU		4.1	2037/4/15	365	575	72,649
4.1% OBRIGACOES DO TESOU		4.1	2045/2/15	168	290	36,706
5.65% OBRIGACOES DO TESO		5.65	2024/2/15	940	1,124	142,074
小計	—	—	—	—	—	756,982

銘柄名	種類	利率	償還年月日	額面金額	評価額	
					外貨建金額	邦貨換算金額
(ノルウェー)		%		千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ	千円
1.375% NORWEGIAN GOVT	国債証券	1.375	2030/8/19	6,750	6,992	83,912
1.75% NORWEGIAN GOVT		1.75	2027/2/17	9,650	10,209	122,508
1.75% NORWEGIAN GOVT		1.75	2029/9/6	12,800	13,666	163,995
2% NORWEGIAN GOVT		2.0	2023/5/24	9,810	10,190	122,291
3% NORWEGIAN GOVT		3.0	2024/3/14	20,560	22,210	266,524
小計	—	—	—	—	—	759,231
(オーストラリア)				千オーストラリアドル	千オーストラリアドル	
1% AUSTRALIAN GOVT	国債証券	1.0	2030/12/21	1,260	1,260	99,158
1.75% AUSTRALIAN GOVT		1.75	2051/6/21	200	188	14,822
2.75% AUSTRALIAN GOVT		2.75	2041/5/21	350	408	32,129
3.25% AUSTRALIAN GOVT		3.25	2029/4/21	2,055	2,456	193,323
3.75% AUSTRALIAN GOVT		3.75	2037/4/21	715	947	74,582
4.25% AUSTRALIAN GOVT		4.25	2026/4/21	1,680	2,019	158,917
4.75% AUSTRALIAN GOVT		4.75	2027/4/21	670	844	66,448
5.5% AUSTRALIAN GOVT		5.5	2023/4/21	880	989	77,844
5.75% AUSTRALIAN GOVT		5.75	2022/7/15	600	652	51,355
小計	—	—	—	—	—	768,582
(ニュージーランド)				千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル	
1.75% NEW ZEALAND GOVT	国債証券	1.75	2041/5/15	685	676	49,815
2.75% NEW ZEALAND GOVT		2.75	2025/4/15	1,615	1,776	130,827
2.75% NEW ZEALAND GOVT		2.75	2037/4/15	1,890	2,226	163,998
3% NEW ZEALAND GOVT		3.0	2029/4/20	150	176	12,985
3.5% NEW ZEALAND GOVT		3.5	2033/4/14	500	632	46,577
4.5% NEW ZEALAND GOVT		4.5	2027/4/15	2,295	2,850	209,988
5.5% NEW ZEALAND GOVT		5.5	2023/4/15	1,650	1,846	136,048
小計	—	—	—	—	—	750,240
合計	—	—	—	—	—	4,559,442

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面・評価額の単位未満は切り捨てています。

■ 1万口 (元本10,000円) 当たりの費用明細

項目	当期
(a) その他費用 (保管費用)	5円 (5)
(その他)	(0)
合計	5

(注1) 左記の費用 (消費税等のかかるものは消費税等を含む) は、設定・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

(a) その他費用は、期中の各金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。

(注2) 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。